

Press Release

報道関係者各位



2018年8月6日

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

NPO法人粋なまちづくり倶楽部



神楽坂のまち全体を舞台にした

日本の伝統芸能フェスティバルを開催します!

神棠坂まち舞台・大江戸めぐり2018

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)とNPO法人粋なまちづくり倶楽部(東京都新宿区)は「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2018」を平成30(2018)年11月10日(土)・11日(日)に東京・神楽坂エリアで開催いたします。

今年で6回目を迎えるこのイベントは、世界に誇る日本の様々な伝統芸能を、路上や寺社境内、お店など、東京・神楽坂の街なかに舞台を移して、わかりやすく紹介する「まちと人が一体になった祭」です。アーツカウンシル東京と、神楽坂の振興に尽力してきたNPO法人粋なまちづくり倶楽部の共催のもと、地域の住民の方々や商店会、企業など神楽坂をあげて共につくり上げていくフェスティバルです。前夜祭(11月10日)では夜のお店や路地などでしっとりとした雰囲気の神楽坂を、本祭(11月11日)では寺社境内や歩行者天国の路上などで賑やかな神楽坂の魅力と合わせて、伝統芸能を楽しむことができます。子供から大人まで、そして外国人を含む、たくさんの方々に無料で気軽に親しんでいただくことができます。

このイベントは、神楽坂に 縁 があり、若手からベテランまで第一線で活躍する方々など、他に類を見ないほど数多くのジャンルから伝統芸能のアーティストが集結します。石畳の路地を歩きながら演奏する「新内流し」や、芸者さんとの「お座敷遊び」体験など、神楽坂ならではのプログラムも盛りだくさんで実施します。

日々の生活の中に伝統文化の息づく風情ある街・神楽坂で楽しむ伝統芸能フェスティバル「**神楽坂まち舞** 台・大江戸めぐり2018」を、ぜひ貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。



▲神楽坂路上界隈〜新内流し (鶴賀若狭掾一門/新内節) 浄瑠璃の一流派、新内節。悲哀に 満ちた三味線の音が石畳に染みる。



▲覗いてみようお座敷遊び 芸者衆が唄や三味線、踊りを披露。 お座敷ゲームはお客様も参加できる。

神楽坂エリアについて

再開発から変貌した東京において、神楽坂は江戸時代の地割りがほぼそのままに、石畳の路地などが残されてきました。東京でも少なくなった神楽坂花柳界の発展とともに、芸事を重んじる歌舞音曲の師匠たちは神楽坂周辺に稽古場をもち、伝統芸能を継承してきました。また戦前にはいくつもの演芸場があり、話芸なども盛んに行われていました。戦後、神楽坂周辺には「パリの佇まいを彷彿させる」としてフランスをはじめとした外国人が多く住み、従来の日本文化と調和・融合し独特の風情を生み出しました。昨今ではNPO法人粋なまちづくり倶楽部を中心として、若年層のボランティアや商店会、企業、お店などのもと、伝統芸能をはじめとした大小さまざまな文化イベントを数多く実施しています。多くの文化遺産に溢れた神楽坂は、現在では国内外からも大きく注目を集める街です。

タイトル:「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2018」

開催日時:前夜祭 平成30(2018)年11月10日(土)15:00~19:40頃

本 祭 平成30(2018)年11月11日(日)11:30~18:00頃*両日共に雨天決行・荒天中止

実施会場:神楽坂エリア(毘沙門天善國寺、赤城神社、東京神楽坂組合・見番、

神楽坂通りエリア内路上、歴史的名所旧跡、THEGLEE、縁香園、離島キッチン、

神楽坂モノガタリ(ほか)

参加形式:無料(「覗いてみようお座敷遊び」のみ有料・要事前申込) 主 催:アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

NPO法人粋なまちづくり倶楽部

助成・協力:東京都

後 援:新宿区/一般社団法人 新宿観光振興協会

協 力:東京神楽坂組合/毘沙門天善國寺/赤城神社/株式会社粋まち/神楽坂通り商店会/

神楽坂商店街振興組合/江戸東京ガイドの会/光照寺/圓福寺/

東京都消費生活総合センター/若宮町自治会/東京理科大学/法政大学/あずさ監査法人/

第一勧業信用組合 神楽坂支店/スターバックス コーヒー 神楽坂下店/ちかけん

制 作:有限会社古典空間 運営:NPO 法人アークシップ 広報:有限会社サザンカンパニー

お問合せ:神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2018事務局(古典空間内) 担当:小野木、佐藤

TEL: 03-5478-8265 (平日10~18時) FAX: 03-5478-8267

メール: contact@kaguramachi.jp

公式ウェブサイト: http://kaguramachi.jp/ (今年度の概要は2018年9月公開予定)

▼店めぐり・伝統芸能ライブ(岡村慎太郎/地唄) 解説を交えてパフォーマンスする ので、初めて観る方も楽しめる。 ▼神楽坂路上界隈〜城端曳山祭〈庵唄〉(宝槌会) 富山の羽織袴の男衆が、笛や三 味線を鳴らしながら裏路地を歩く。





内容:

- 1.前夜祭-Eve-(11月10日)
- ・ **店めぐり・伝統芸能ライブ(席数限定、整理券配布)** カフェやレストラン、ライブハウスを会場として、落語などの話芸、筝や三味線などのライブを行います。
- ・神楽坂路上界隈~新内流し ※本祭でも実施

石畳の路地を、神楽坂在住の新内節の人間国宝の一門が三味線を弾きながら歩きます。

- 神楽坂路上界隈~城端曳山祭〈庵唄〉 ※本祭でも実施

ユネスコ世界文化遺産の一つでもある富山県南砺市の城端曳山祭より、江戸端唄をルーツにもつ権 明 の演奏を神楽坂で再現。

2.本祭-Main Festival- (11 月 11 日)

•神楽坂楽座~講釈場

神楽坂のランドマークである毘沙門天善國寺の特設ステージで、講談や浪曲、義太夫などの語り芸を中心に披露。

・神楽坂芸能めぐり 街角ライブ

メインストリートの神楽坂通りで、雅楽から筝、尺八、津軽三味線に至るまで様々な伝統芸能を楽しめます。

・覗いてみようお座敷遊び(有料、要事前申込)

神楽坂花柳界の協力を得て、普段は上がることのできない芸者さんの稽古場「見番」で、お座敷遊びを体験できます。

・神楽坂タイムスリップ スタンプラリー/歴史ガイド/子ども広場

神楽坂を巡る「スタンプラリー」、子供も楽しめる「大道芸」、神楽坂に詳しくなれる「歴史ガイド」なども。

・赤城神社夕暮れライブ

タ暮れの赤城神社の神楽殿で、江戸太神楽や長唄三味線、邦楽囃子などが賑々しく披露されて祭を締めくくります。



▲神楽坂楽座~講釈場(神田鯉栄/講談) 江戸時代、街角から話芸を通じて情報を発信した「講釈場」を再 現。

▲神楽坂芸能めぐり 街角ライブ(丸一仙翁社中/江戸太神楽) 歩行者天国になる神楽坂通りで、伝統芸能を見て聞いて楽 しめる。



▲神楽坂タイムスリップ(上条充/江戸糸あやつり人形) 江戸時代から続くあやつり人形。繊細な動きに子供たちの目が釘付けに。

▲赤城神社 夕暮れライブ(芳村伊十治郎/長唄三味線、若獅子会/邦楽囃子)陽の落ちた空を背景に浮かび上がる神楽殿で、荘厳な古典芸能を披露。

*諸事情により内容を変更、または中止する場合があります。

■報道関係の方のお問合せ先

神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2018 事務局(古典空間内) 担当:小野木、深澤

TEL: 03-5478-8255 FAX: 03-5478-8267 E-Mail: pr@kaguramachi.jp